



一関市立室根中学校 校報

室中校報

令和7年度 第22号 R7. 12. 5

電話:64-2131

文責:大道篤史

第2回学校運営支援協議会の開催

11月25日(火)に今年度第2回目の学校運営支援協議会(会場:室根小学校)を開催しました。今回の内容は、主に1学期まなびフェストの総括を小学校、中学校と説明し、質疑応答を行いました。協議内容は以下の通りです。

※Q…質問 A…回答 ◎…意見 ※以下敬称略

【参加者】金森勝利(学運支協議会会長) 三浦正勝(商工会議所室根地域運営委員会会長)
横澤隆浩(学運支協議会委員) 吉田晴美(主任児童委員) 小野文枝(室根こども園長)
小野寺京子(こまどり保育園長) 嘉藤久美子(室根中PTA会長)
村上 真(室根小PTA会長) 室根小校長 金野敬之 副校長 千葉英悦
室根中校長 大道 副校長 及川

<地域の人財活用について>

Q室根小校長 これまでもボランティアとして協力していただいているが、学校の業務改善と「地域に開かれた学校経営」のために地域にできることはないか？

A金森会長 学校支援事業をもっと活用してほしい

◎三浦委員 地域の高齢のボランティアの活用も可能だ。

<読書について>

Q金森会長 先日、移動図書館「なぎさ号」に集まって本を借りている小学生の多さに驚いた。読書の傾向はどうか。

A室根小校長 子供たちは読書好きで「なぎさ号」は大人気。ただ、家庭での読書には繋がっていないところがある。

A室根中校長 朝自習の時間に週3回プラス日報で新聞を購読している。感想を書かせるなどして読む姿勢を身につけさせたい。

◎横澤委員 本の紹介文(ポップ)を作る取り組みが良い。

◎小野委員 読み聞かせを保護者をお願いしている。「週1冊でも読み聞かせを！」と図書館の利用を促している。幼児期は絵本を読んであげることが大事。

<インターネットについて>

Q横澤委員 調べる能力を身に付けることの大切さ。スマホでは頭に入らない。実際に調べることが大切と考えるが、学校ではどうか。

◎村上委員 これからの時代はデジタルコンテンツの使用は必要不可欠。正しく使いこなすことが大切。

A室根小校長 レポートをデジタルで作成するなどの活用を行っている。

◎横澤委員 家庭では、スマホに時間を取られ、家庭学習の阻害にもなっているようだ。

A室根中校長 メディアコントロールについては保護者と連携し繰り返し取り組んでいく。

<地域愛と自己肯定感について>

Q横澤委員 中学校で提案していた講演会について講師をしてくれる人の候補は？

A室根中校長 講演目的として地元の室根の伝統や歴史を知り、郷土の良さを再発見するとともに、室根中の一員として誇りと自信を持ってたくましく歩んでほしいという願いから人選を進めたい。

◎村上委員 生き方学習について、まずは職業について知ることが大切。地域の大人が伝える。農家など地域に根ざした職業で良いのではないか。

◎室根小校長 小学生も将来の夢はなかなか思いつかない。普段から接する大人とのふれあいが大切。

学校支援ボランティアの皆さんのおかげさま

地域の皆さんのおかげで学校環境が整備されていることが多いですが、この2学期後半も支援をいただいています。まず学校樹の剪定ボランティアを福岡 祐さんと加藤久美子さんが行ってくださいました。やや伸び放題の枝葉となっていたのですが、2週間ぐらいをかけ、美しい形に整えていただきました。寒い中でのボランティアありがとうございました。

また10月末の文化祭の写真撮影も地域ボランティアとして只野俊光さん、小山健太さんに撮影していただきました。その写真の印刷物の掲示ボランティアは昨年度までPTA会長を務めていただいた及川正幸さんと小山八千代さんが協力してくれました。1階廊下のワックス清掃もボランティアの方のおかげでした。「室中生のために」という熱い思いで支援いただいた皆さんに心から感謝したいと思います。



剪定ボランティアの福岡さんと加藤さん

きれいに刈り込まれた植栽

掲示ボランティアの及川さんと小山さん

「税に関する作文」で優秀賞を受賞

今年度の「税に関する作文」に多数の作文が出展されましたが、2人の作文が優秀賞に入選しました。12月4日（木）に一関税務署長、一関納税貯蓄組合連合会長さんらが来校し、表彰していただきました。

- 千葉宗一郎さん（2年） 岩手県納税貯蓄組合連合会優秀賞
一関納税貯蓄組合連合会長賞
- 鈴木 太樹さん（2年） 一関税務署長賞
一関納税貯蓄組合連合会長賞



2学年で薬物乱用防止教室実施

12月5日（金）に2学年で薬物乱用防止教室が開催されました。講師として学校薬剤師の矢部文彦先生（みつばち薬局）をお招きし、大切なことを教えていただいた1時間となりました。生徒たちは真剣なまなざしで講話を聴き、講話後には5人の生徒が質問をするなど、非常に関心高く学んでくれました。

